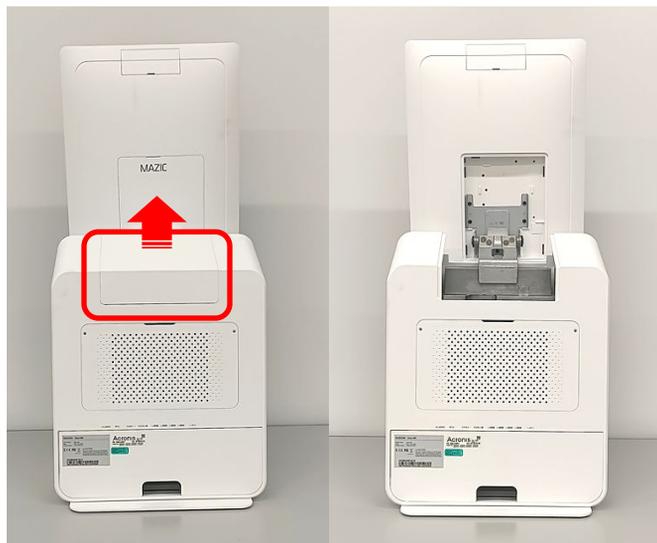


Seav-MK

画面向き変更マニュアル



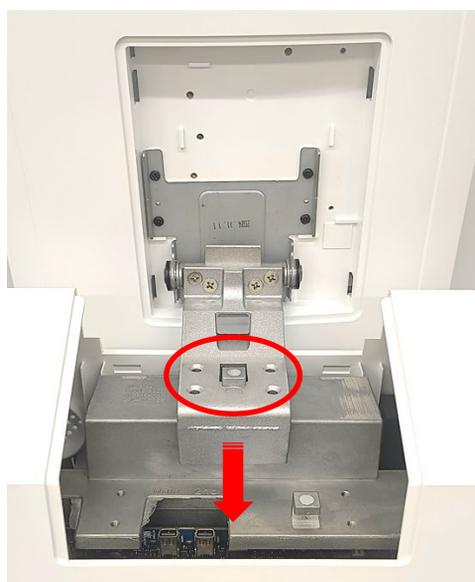
BUSICOM



画面を縦位置から横位置に変更する

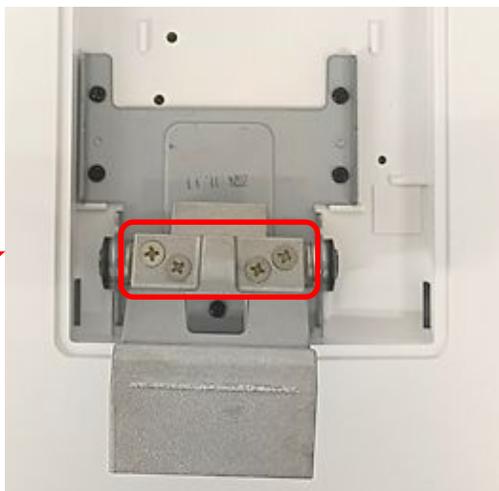
①Seav MKの背面プラスチックカバーを外します。

- 背面プラスチックカバーは、上方向に持ち上げると外れます。
- モニターの背面カバーを外します。
- モニターのMini HDMIケーブルを外します。



②赤丸内のネジを外します。

ネジを外したら、モニターを全体を手前に引くことで、フックになっていた部分が外れ、モニター全体が外れます。



③赤枠内のネジを取ります。
金具が取れます。



④赤丸のネジをはずします。
金具部分が外れます。



⑤モニターを「逆時計回り」に90度動かします。
赤丸のようにネジを取り付けます。

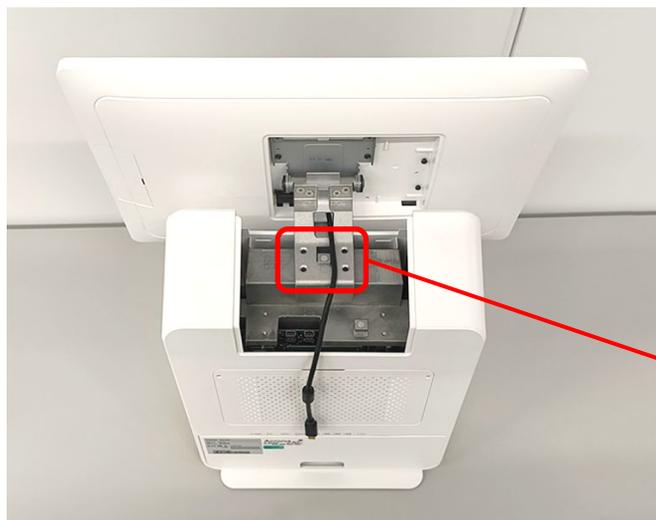
※金具に取り付けできないネジは右側のネジ穴に取り付けます。



⑥Mini HDMIケーブルをモニターに接続し③で外した金具に
Mini HDMIケーブルを通しておきます。

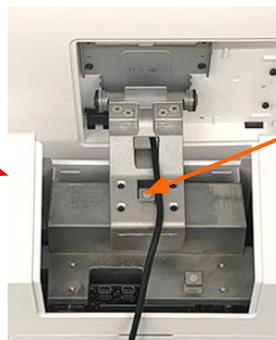


⑦ ③で外した金具をねじ止めします。

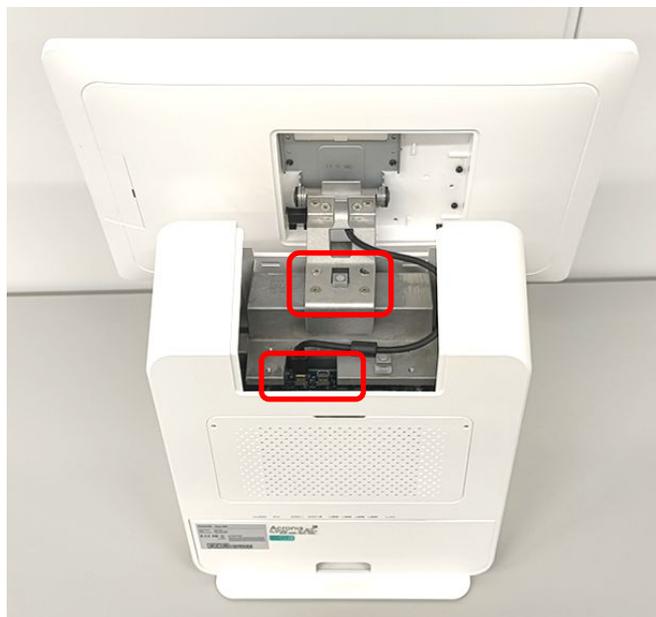


⑧ モニターをSeav MKに取り付けます。
モニターを、SeavMKのフックに引っかかるように取り付けること仮止めができます。

※金具にフックを通して奥に押し込むことで、モニターは仮止めされます。



この部分がフックになっています。



⑨ 赤枠部分にネジを止めて固定します。

⑩ 「Front」と書かれたMini HDMIポートにケーブルを接続します。



⑪ 横位置画面のときのプラスチックカバーを取り付けます。



横位置画面のカバー
※こちらを使用する。

縦位置画面のカバー



⑫ 背面プラスチックカバーを取り付けます。

Windowsの画面設定

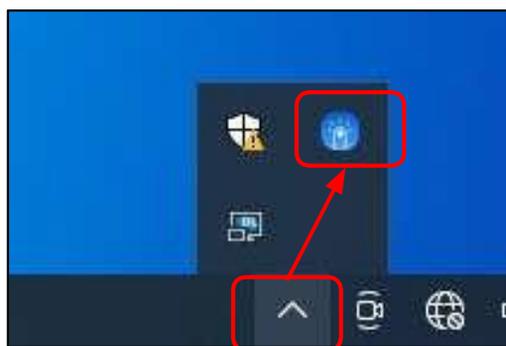
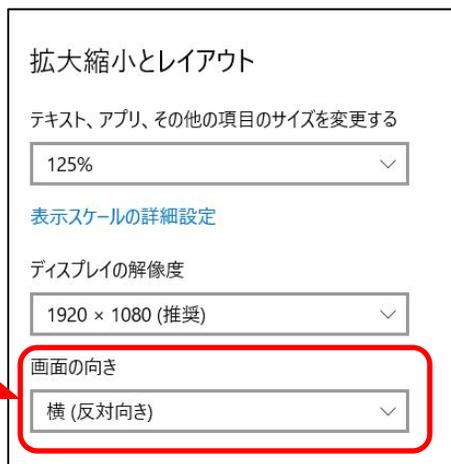
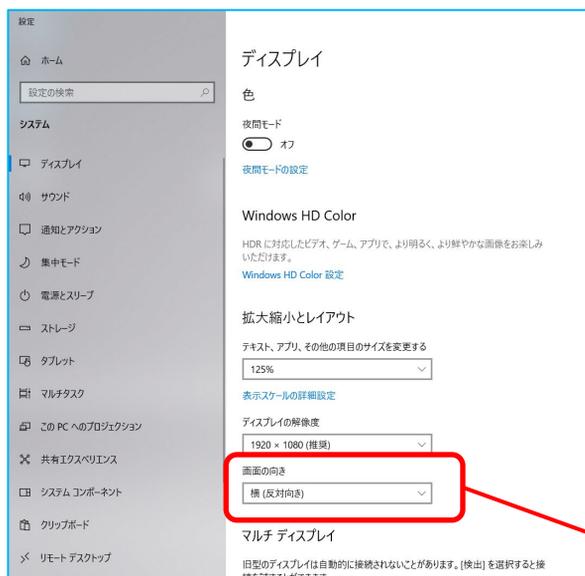
注意: Windowsを起動させると、縦位置の画面設定のまま本機は起動します。
設定を行う際に、マウスとキーボードを接続して行ってください。

① SeavMKを起動させ、デスクトップを右クリックをします。「ディスプレイ設定」を選択します。

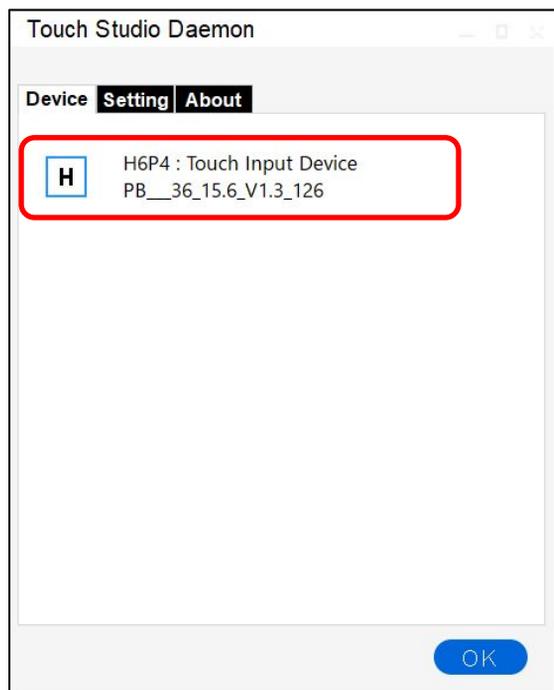


② ディスプレイの設定が起動します。

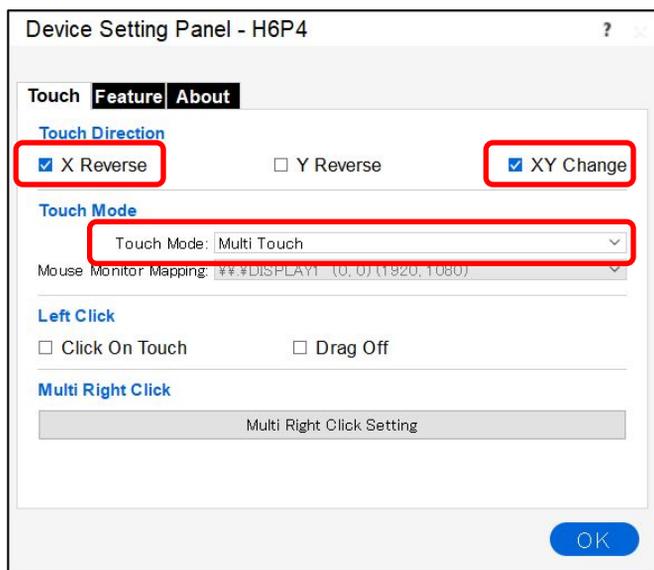
「拡大縮小とレイアウト」の項目にある「画面の向き」より、「横(反対向き)」を選択します。
設定後画面を、閉じてください。



③次に、デスクトップ右下の上矢印を押して「Touch studio Daemon」(左記青いアイコン)をダブルクリックします。



④「H6P4: Touch Input Device」をダブルクリックします。



⑤ 以下の設定を行います。

- Touch Directionを「X Reverse」と「XY Change」にチェックします。
- Touch Modeを「Multi Touch」に変更します。

「OK」を押し設定を完了させます。

以上で設定は終了です。
SeavMKのモニターをタッチして、正しくタッチパネルが動作しているか確認して下さい。